

第12回 春季関東レディースクラブ対抗バドミントン大会 要項

1. 主催 関東バドミントン連盟・関東レディースバドミントン連盟
2. 主管 埼玉県バドミントン協会・埼玉県レディースバドミントン連盟
3. 協賛 株式会社ゴーセン・ミズノ株式会社・ヨネックス株式会社・日本バドミントン専門店会
4. 期日 令和5年5月20日(土) 開場・受付 8:50～ 開会式 9:20～
5. 会場 行田市総合体育館 行田グリーンアリーナ
〒361-0061 埼玉県行田市大字和田1242 TEL:048-553-3377
6. 種目 クラブ対抗団体戦(3ダブルスによる)
7. 出場数 各都県代表3チームとし、合計24チームとする。
但し、各都県から参加チーム数が上記定数に満たない場合は、まず開催都県より1チーム追加することができ、次に日本レディースバドミントン連盟の登録人数の多い都県より順次1チームずつ出場権を与える。
8. 競技規則 令和5年度(公財)日本バドミントン協会の競技規則及び公認審判員規程ならびに大会運営規程による。
9. 競技方法 24チームを8ブロックに分けブロック別のリーグ戦を行った後、決勝トーナメント戦を行う。
但し、3位決定戦は行わない。
試合は3ダブルス(選手の合計年齢は240歳以上で組合せは自由)のクラブ対抗戦とする。
年齢は令和5年4月1日現在の年齢とし、同一選手が2ダブルスを兼ねることは出来ない。
10. 団体編成 1チームは、監督・コーチ・マネージャー・選手6～9名とする。
監督、コーチ、マネージャーが選手を兼ねる場合は選手欄にも記載する。
11. 使用用具 令和5年度(公財)日本バドミントン協会検定合格用具
12. 参加資格及び参加制限 (1) 参加者は令和5年度(公財)日本バドミントン協会・日本レディースバドミントン連盟へ申し込み締め切り日までに登録済みの者。
なお参加チーム内、監督・コーチ・マネージャーを含め過半数は(公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。
(2) 選手は社会人になってからバドミントンを始めた者であること。
・ 学校授業でのバドミントン経験者は出場できる。
・ 他連盟での活動経験者も、上記に該当する者は出場できる。
(3) 1クラブ1チームとし、他クラブとの混成は認めない。
(4) 前年度の全日本大会クラブ対抗の部において、ベスト4の入賞者は1年間出場できない。
但し、監督・コーチ・マネージャーとしてのみ参加した者は出場できる。
(5) 今年度の全日本都道府県対抗・クラブ対抗の出場選手は参加できない。
(6) 本大会で優勝チームは2年間、準優勝チームは1年間参加できない。
但し、メンバーが変われば参加できる。
(7) 上記項目に違反した場合、判明した時点でそのチームは失格とする。

13. 参加料 (1) 1チーム 20,000 円
及び (2) 参加料を「払込取扱票」により申込期日までに、各都県取りまとめて振込むこと。
納入先 振込先 ゆうちょ銀行 口座記号番号 11470-06519971
加入者名 埼玉県レディースバドミントン連盟 内村美智子
14. 申込方法 指定の用紙に必要事項を記入し、各都県で取りまとめの上、下記へ郵送のこと。
15. 申込締切 令和5年4月21日(金)必着
16. 申込先 〒358-0021 埼玉県入間市高倉5-9-4 内村 美智子 宛
及び 申込書は電子メールで次のアドレスへも送付をお願いします。
連絡先 ladies@saibad.jp
- 【連絡先】**
埼玉県レディースバドミントン連盟 理事長 内村 美智子
TEL:090-1559-1396 ladies@saibad.jp
17. 表 彰 優勝・準優勝に賞状・賞品、3位に賞状を授与する。
18. 宿 泊 各都県で直接申し込みをする。
19. その他 (1) 競技中の怪我等の応急処置は主催者側が行うが、その後の責任は負わない。
なお、各自健康保険証は必ず持参すること。
(2) 参加者は、スポーツ安全協会傷害保険に加入していることが望ましい。
(3) 試合時の服装は、白又は令和5年度までの(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
なお、着衣の背面には必ず都県名及びクラブ名を表示する。(選手名入り可)
背面の表示は(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条に準じるものとする。
(4) 組合せは開催県、次回開催県の役員による組合せ会議で決定する。
(5) 組合せ会議は、令和5年4月26日(水)13時より
於:行田市総合体育館 グリーンアリーナ 会議室
〒361-0061 行田市大字和田1242
TEL:048-553-3377
(6) 本大会参加に際して提供される個人情報には本大会活動に利用するものとし、これ以外の
の目的に利用することはありません。
(7) 本大会は(公財)日本バドミントン協会感染症対策ガイドラインを基に行います。
(8) 応援については制限を設けます。